

O's news



2017

8

2017年8月1日発行

急げ!あきらめない脳梗塞への挑戦

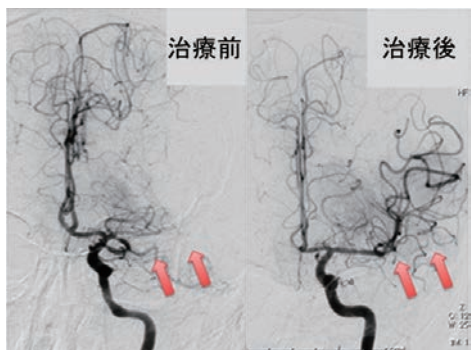
脳神経外科 部長 高橋 賢吉

脳梗塞とは突然の脳血管の閉塞により脳の一部が壊死する重篤な病気です。脳梗塞の場所や範囲により、手足の麻痺や言語障害などの後遺症が残り、寝たきりや植物症、場合によっては死に至る可能性もあります。急性期の脳梗塞治療としては、主には閉塞した脳血管を再開通させて脳梗塞にならないようにする再灌流療法、脳梗塞が広がらないようにする点滴治療、機能訓練により麻痺などの障害を回復させるリハビリ療法があります。今回は特に急いで治療が必要な脳主幹動脈閉塞に対する再灌流療法について取り上げたいと思います。

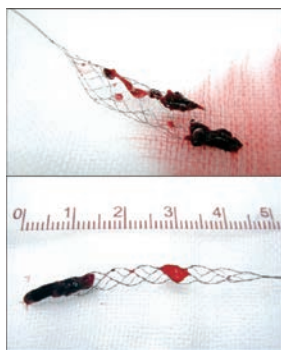
脳の血管が閉塞してもすぐには脳梗塞に陥りません。個人差はありますが、数時間以内に閉塞した血管を再開通させれば脳梗塞には至らず症状も劇的に回復する可能性があります。閉塞血管を再開通させる方法は、アルテプラゼという血栓溶解薬を点滴し詰まった血栓を溶かす血栓溶解療法や特殊なカテーテルにより詰まった血栓を取り除く血栓回収療法があります。血栓溶解療法は2005年から日本で行われるようになり、脳梗塞の治療は進歩しましたが、脳の太い血管(内頸動脈や中大脳動脈等)に詰まった大きな血

栓は溶かすことができず治療効果が少ないことがわかりました。そこで本邦では2011年より血栓回収療法が開始され、治療に使用する機材は日進月歩で発達し、治療成績は劇的に改善しました。ただしこの治療にもいくつかの問題点があり、血栓溶解療法は症状がでてから4時間30分以内、血栓回収療法は少なくとも6時間以内に開始する必要があるため、発症早期に治療を開始しなければ血管が再開通してもすでに脳梗塞が完成してしまうため症状の改善が得られません。

当院では、とにかく患者さんが来院されてから早く閉塞した血管を再開通させるために、脳疾患専門の医師がMRIによる迅速な診断を行っています。来院から1時間以内に血栓回収療法開始し、治療開始から早ければ20分以内に閉塞した血管を再開通させる体制を整えており、良好な治療成績が得られています。発症から病院に到着するまでの時間を短くすることも大切ですので、脱力やしびれ、呂律がまわらないなどの神経症状があれば、すぐに救急要請し脳卒中の診療体制が整った専門病院へ搬送してもらうことが極めて重要です。



左中大脳動脈閉塞に対して血栓回収療法を行い閉塞血管は完全に再開通しました。



ステントの中に回収した血栓を認めます。



血管撮影室での治療風景

定期的な残薬整理で安全な服薬を

薬剤部 浅井 舞子

毎日、決められた量の薬を正しく飲めていますか？

病院でお薬を出してもらったにも関わらず、飲み忘れや、飲み残して余った薬を「残薬」といいます。

飲み忘れによって残薬が多いと症状が改善されず、再度診察を受けた結果、薬の量が増えたり、余った薬を自己判断で多量に飲んでしまうことで副作用が強く出るなど健康被害に繋がる恐れがあります。

このような健康被害を抑えるために、家に残薬があれば数をきちんと医師に申告し、診察日に薬を調節して処方してもらうことをお勧めします。

また、複数の医院から処方された薬が重複していないか、併用に問題がないか医師や薬剤師が確認できるように必ずお薬手帳も持参しましょう。



パソコンも暑い夏が苦手

ITシステム管理室 係長 木原 克之

今年の夏は全国的に平年より気温が高く猛暑になるという気象庁の発表がありました。最高気温が35℃以上の日を猛暑日、30℃以上の日を真夏日などと言うようですが、日本独特の高温多湿の日本の夏は毎年つらい季節です。

当院では、毎年クールビズを実施しておりますので、5月からはネクタイを外して勤務しますが、真夏日にもなるとシャツを脱いで仕事をしたい気分になります。

高温多湿が苦手というのは、実はパソコンにも言える事で、人間に快適な環境はパソコンにとっても快適な環境だそうです。特にハードディスクにとって高温多湿は故障の最大の要因となります。

当院のサーバー室は、常に室温20℃前後で管理していますし、デスクトップ型パソコンの吸気口には、埃フィルターを貼り付けており、パソコン内部に埃が溜まり冷却性能が落ちるのを防止しています。

業務にパソコンの利用は不可欠となっていますので、少しでもパソコンのトラブルが減らせるようにITシステム管理室は活動しています。



他院にも掛っておられる方は、**お薬手帳**や**血液検査データ**、**紹介状**などもご持参ください。

紹介状がある方も**保険証**は必要です。必ずご持参ください。

JR西明石駅～JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島間で無料送迎バスを運行しています。受診予約はかかりつけの診療所からしていただけます。

詳しくは地域医療連携室まで。駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者さまにはサービス券をお渡しします。

8月

\ 日本の四季暦 /

「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo
秋吉 美穂子



はづき 葉月

旧暦の秋にあたる為、「葉落ち月」が「葉月」となった説など諸説あります。
朝のラジオ体操、適度な運動、こまめな水分補給を心がけ、夏を元気に過ごしましょう♪



十二節気 大暑

8/2~6(三十六候) 大雨時行 / たいうときどきふる

夏空にもくもくと涌く入道雲、黒い雲と共に突然の激しい夕立の多い時期です。
ピンク色の鮮やかな百日紅、朝顔と同じ朝咲き、夕方に花を終える一日花です。
その名通り、夏~秋長い間咲き続けます。



十三節気 立秋

8/7~11(三十七候) 涼風至 / すずかぜいたる

立秋を迎え、朝晩の風にふと涼しさを感じます。
夏に美味しいピーマン、パプリカと呼ばれる赤ピーマン、黄ピーマンも店頭に並びます。
パプリカを焼き網で10~15分焼き、皮をむき、マリネにして冷蔵庫へ♪夏のおいしい一品です。



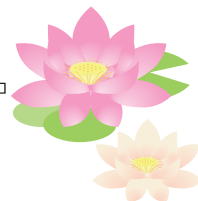
昼間は真夏の日差しの中、朝夕の風に秋の気配を感じます。

8/12~17(三十八候) 寒蟬鳴 / ひぐらしなく

お盆を迎えるこの頃、夏の終わりを感ずる「カナカナ」と鳴く寒蟬の音が響きます。
京都如意ヶ嶽で毎年8月16日に開かれる「五山の送り火」、「大」「法」「妙」「舟形図」夜を彩る送り火がご先祖様をお見送りします。

8/18~22(三十九候) 蒙霧升降 / ふかききりまとう

残暑はまだまだ厳しい毎日ですが、森や水辺では朝晩のひんやりとした空気の中で霧がたちこめる風景が見られます。
夏の水辺に咲く「睡蓮」、花が眠るように閉じることから名づけられました。



十四節気 処暑

8/23~27(四十候) 綿柎開 / わたのはなしべひらく

「柎」は花のがくを示す言葉、芙に似たクリーム色の花を7~9月に次々と咲かせ、一ヶ月程で柎がはじけて綿花(コットンボール)が飛び出します。
ふくらんだ果実を指でつつくとぼんと、はじけ種が飛び散る「鳳仙花」(ほうせんか)、花言葉は「せっかち」「私に触れないで」。



夏の暑さが和らぎ始め、少しずつ過ごしやすくなります。台風シーズン到来です。

8/28~9/1(四十一候) 天地始肅 / てんちはじめてさむし

暑さがようやく収まりつつあり、朝晩は涼しい風を感じ、秋の作物の収穫も始まります。
「夕焼け小焼けの赤とんぼ…」美しい歌詞「赤とんぼ」、作詞の三木露風は兵庫県たつの市の出身です。水辺で羽化し、夏を高地で過ごした赤トンボは、この頃続々と平地に戻ってきます。



今月の花

ペンタス

アカネ科ペンタス属
原産地:熱帯アフリカ、マダガスカル

花期:5~11月

花言葉:「希望がかなう」「願い事」



年々、夏の暑さが厳しくなり、夏の間元気に花を育ててゆくことがむずかしくなっている中で、おすすめなのがこのペンタスです。

暑さに強く、花柄つみもほとんど不用、病害虫も発生しにくく、長期間咲き続けるよいことづくめ♪
花色も赤、ピンク、白、うす紫と豊富です。

ギリシア語で「5」を意味する「ペンテ」に由来した名前、星型の5枚の花が小球状になって咲き、さわやかな魅力があります。

夏花壇の花選びに迷ったら是非、手にとってみて下さい♪



Ohnishi Neurological Center

外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	林	兒玉
	午後	—	大西(宏)	久我	林	兒玉
2診	午前	高橋	津田	角田	埜本	担当医
	午後	高橋	津田	角田	—	担当医
3診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	津田	金光	津田	津田	古家一
	午後	津田	金光	津田	津田	三好
6診	午前	脳血管内治療外来 高橋	佐藤	脳血管内治療外来 大西(宏)/高橋	富士井	脳血管内治療外来 大西(宏)
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 林	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	奇数月第4火曜日	—	内科 竈門(カマド)	神経内科 上田
	午後	—	てんかん 丸山	—	内科 竈門(カマド)	<13:00-> 麻酔科 鈴木

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (H29.8)

連携協力医療機関のご紹介(No.132)

一城小児科

院長:辻 一城

認定資格:日本小児科学会認定小児科専門医

診療科目:小児科

住所:兵庫県明石市二見町東二見459-1

電話:078-945-3330

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(16:00~19:00)	○	○	/	/	○	/	/

辻院長からのメッセージ

小児科には、頭部打撲のお子さんがよく来られます。気になる患者さんに遭遇した際、近隣に信頼できる脳外科があるのは助かります。



連携協力医療機関のご紹介(No.133)

やな川診療所

院長:梁川 光通

診療科目:内科、小児科、外科、婦人科

住所:兵庫県明石市魚住町長坂寺718

電話:078-947-2255

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(17:00~19:00)	○	○	○	○	○	/	/

※土曜 AMのみ 臨時休診あり

梁川院長からのメッセージ

いつもお世話になり、感謝しております。外科的処置の必要があるため、土曜日と日曜日の夕診中は待機しております。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者:院長 大西 英之 編集責任者:事務次長 瀧原 健司

